



SEADS研修生は鶴岡市内での新規就農を目指し、市内各地で実習を行っています。
鶴岡市をはじめ、全国各地から集まった研修生をあたたくご支援ください。

SEADSのホームページは
こちらのQRコードから
ご覧いただけます。

JA庄内たがわのきゅうり団地 や選果施設を視察しました

9月上旬、櫛引下山添地区にあるきゅうり団地内の圃場とJA庄内たがわのきゅうり選果場を視察しました。

団地内の圃場では、養液土耕やスマートフォンを使ったハウス温湿度管理について学びました。選果場では、重さや曲がりを見学しました。

研修生は、最先端の技術を使った農業の現場を目にして、大きな関心を寄せていました。



上：きゅうり圃を視察する研修生、下：選果場を視察する研修生

庄内農高でぶどう収穫作業を体験 しました

庄内農業高等学校で、ぶどうの収穫を行いました。品種は「藤稔（ふじみのり）」で、粒が大きいといった品種特性やぶどうの消費者動向などを学びました。



ぶどうの収穫を行う研修生

SEADS農場 秋野菜すくすく

SEADS農場ではすいかやカボチャ、なすといった夏野菜に引き続き、カリフラワーやブロッコリー、白菜、あさつきなどの秋野菜の定植のほか、玉ねぎの播種を行いました。

SEADS農場で栽培した野菜は研修生の夕食として提供されています。



左：SEADS農場であさつきを定植する研修生、右：ブロッコリーの栽培状況

有機農業一般 公開講座の様子

(場所：山形県農業総合研究センター)



上段：有機栽培実証圃の説明を受ける研修生ら
レタス（下段左）、オクラ（下段右）の有機栽培について説明する講師